

## 歴史(戦後の日本①)

敗戦後の日本は、朝鮮や台湾など日清戦争以後に獲得した植民地をすべて失った。また、沖縄などは①\_\_\_\_\_軍の直接統治のもとに置かれ、②\_\_\_\_\_はソ連によって占拠された。その上、戦争によって、国民生活も壊滅的な打撃を受け、失業者が増え、深刻な食料不足になり、栄養失調が広がった。

日本本土は③\_\_\_\_\_軍を主力とする連合軍軍によって占領された。そして、④\_\_\_\_\_を最高司令官とする⑤\_\_\_\_\_の指令に従って、間接統治の方法で⑥\_\_\_\_\_改革が行われた。⑦\_\_\_\_\_の基本方針は、日本の⑧\_\_\_\_\_化と⑨\_\_\_\_\_化だったため、まず、軍隊を⑩\_\_\_\_\_させ、戦争犯罪人(戦犯)と見なした軍や政府などの指導者を⑪\_\_\_\_\_裁判にかけ、公職から追放した。また、昭和天皇も、⑫\_\_\_\_\_の意向に従い、1946年に「⑬\_\_\_\_\_」を発表し、天皇が⑭\_\_\_\_\_であるという考え方を否定した。

